

報道関係各位

地方創生地域活性化「地域のお店応援商品券」の余剰金は
将来の地域商業回復を願い、市の基金に寄付いたします。

地域のお店応援商品券実行委員会（委員長：小柳 蔵人）は、期限内に使用されなかった商品券の販売金（余剰金）を「新潟市新型コロナウイルス感染症対策協力基金」に寄付いたします。約3年にも及んだ新型コロナウイルス感染症による活動制限と、その後の急激なインフレで苦境に陥った市内各地域の小売商業、飲食、サービスの事業者や商店街が苦境を乗り切るべく、市の政策に活用してほしいと願うものです。

寄付額

第1弾余剰金：	7,698,846円
第2弾余剰金：	7,061,154円
第3弾余剰金：	12,187,500円
合計：	26,947,500円

地域のお店応援商品券実行委員会 委員長 小柳 蔵人コメント

「地域のお店応援商品券発行において、毎回、多く市民の皆様のご応募に感謝いたします。地域商品券は商店と市民をつなぐことが目的です。市には地域経済の回復を図ることに活用してもらえればと思います。市民の皆様には、これからも地域のお店の応援をお願いします。」

新潟市新型コロナウイルス感染症対策協力基金の説明

新潟市では、新型コロナウイルス感染症対策を目的とした基金を新たに設置し、市内外の皆さまへ広くご寄附のご協力を募っています。受け入れました寄附金を同基金に積み立て、医療提供体制の整備や感染拡大の防止、市民生活及び地域経済の回復を図る施策に活用することとしています。※新潟市ホームページから抜粋

【基金の内容を掲載したサイト（二次元コード）】



<本プレスリリースに関するお問合せ>

地域のお店応援商品券実行委員会

事務局 高橋・枝並

TEL.025-246-4820

E-mail: ouen2022@n-gif10ken.com